

令和4年10月27日（木）

第10回定例教育委員会会議録

我孫子市教育委員会

1. 招集日時 令和4年10月27日(木) 午前9時30分
2. 招集場所 教育委員会 大会議室
3. 出席委員 教育長 丸 智彦 委員 蒲田 知子
委員 村松 弘康 委員 中村 通宏
4. 欠席委員 委員 新山 訓代
5. 出席事務局職員
教育総務部長 飯田 秀勝 生涯学習部長 菊地 統
総務課長 森田 康宏 学校教育課長 鈴木 伸樹
指導課主幹兼少年センター長 森谷 朋子
教育相談センター所長補佐 落合 知視
文化・スポーツ課長兼白樺文学館長兼杉村楚人冠記念館長 辻 史郎
生涯学習課長補佐 鳴島 道 鳥の博物館長 木下登志子
図書館長 穂村喜代子
6. 欠席事務局職員
生涯学習部次長兼生涯学習センター長兼生涯学習課長兼公民館長 小林 裕
指導課長兼小中一貫教育推進室長 佐々木祐子
教育相談センター所長 遠藤美香

午前9時30分開会

○丸教育長 ただいまから令和4年第10回定例教育委員会を開会します。

9月の市議会定例会において、教育委員会委員への任命に同意され、10月3日付で教育委員に就任された中村委員を紹介します。

それでは中村委員、就任のご挨拶をお願いします。

○中村委員 皆様、おはようございます。中村通宏でございます。

地元は布佐で、布佐小学校出身です。普段は歯科医という仕事をしており、ここ10年来は学校歯科医をさせていただいています。このような場所とは不似合いな人間ですが、子ども達の未来をよくしていきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いします。（拍手）

○丸教育長 ありがとうございます。よろしくお願いします。

また、10月1日付で蒲田委員を教育長職務代理者として指名しました。蒲田委員、よろしくお願いします。

○蒲田委員 よろしくお願いします。

会議録署名委員指名

○丸教育長 日程第1、我孫子市教育委員会会議規則第31条の規定により、会議録署名委員を指名します。村松委員をお願いします。

議案第1号

○丸教育長 日程第2、議案の審査を行います。

議案第1号、教育委員会の点検・評価報告書の提出について、事務局から説明をお願いします。

○森田総務課長 議案第1号、教育委員会の点検・評価報告書の提出について説明します。

提案理由は、令和3年度の教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成したので、議会に提出するものです。

まず、1ページでは、本報告書が「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、作成されていることや、作成に当たって「令和3年度教育委員会教育行政施策」及び「令和3年度我孫子市行政施策」の主要施策が基となっていることを記載しています。本報告書の作成に当たっては川村学園女子大学教育学部児童教育学科の加藤美由紀准教授にご意見を頂いています。

次に2ページ以降、令和3年度の「Ⅲ 主要施策の点検・評価と課題」について、各課が所管する施策について点検を行い、その評価と課題について整理したものを学校教育の分野と生涯学習の分野をそれぞれ記載しています。施策ごとの点検及び評価と課題についての説明は省略します。

次に30ページ、「Ⅳ 教育委員の活動状況」について、令和3年度の教育委員の活動状況を記載しています。令和3年度もコロナ禍での活動となったため、感染対策を講じた上での定例教育委員会及び臨時教育委員会の開催や、入学式や卒業式等の限られた学校行事に出席していただきました。また、会議や研修会についても、書面開催やオンラインによる参加が中心となりました。

次に34ページ、「Ⅴ 学識経験者の意見」を記載しています。今回の報告書から川村学園女子大学教育学部児童教育学科の加藤美由紀准教授に知見を頂いています。知見の内容について、「1 点検・評価の基本的な仕組みについて」では、我孫子市全体として行われている事務事業評価の結果を基本とした上で、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項を満たす点検・評価が行われており、十分な方法で行われているとの意見を頂いています。

次に「2 点検・評価の内容について」では、各課が取りまとめた主要施策ごとの点検及び評価と課題について、重点施策ごとに意見を頂いています。

主要施策1「子どもの創造性と自主性を育む教育の充実」、(1)「学校教育の充実」では、コロナ禍の影響で小中学校音楽発表会及び小学校陸上競技大会が中止となったものの、中学校陸上競技大会や幼保小の交流などについてはコロナ対策を講じながら開催され、日常を取り戻しつつあることは望ましいとの意見や、令和3年度の学校教育は、ICT環境の整備による個別最適な学びと協働的な学びの充実が掲げられ、食育、学校図書館活用、国際理解教育、コンピューター教育の推進、学力向上研修やQ-U検査など、引き続き実際されている事業と併せて評価できるとの意見を頂いており、その中で児童生徒のよりよい学びの実現及び業務の効率化をより効果的にするための学習支援ソフトが導入され、有効活用されていることについても特色の1つであるとの意見を頂いています。そのほかに「Abi☆小中一貫カリキュラム」の改訂や布佐中学校区の学校の在り方など、系統的な学びについての検討が進められていることについても評価できるとの意見や、多くの業務の中で学校行事や業務の見直しが行われ、働き方改革の一層の推進が図られたことは特筆すべきことであるとの意見も頂いています。

次に(2)「地域に根ざした教育の充実」では、令和4年度からの学校運営協議会制度導入に向けて制度の理解促進のため、教職員や保護者、地域に向けた広報活動、研修会等が実施されたことについて、地域に根ざした教育として評価できるとの意見や、「我孫子市キャリア・パスポートの活用について」の全小中学校への配布、子ども議会の開催など貴重な体験学習の機会が提供されていること、「Abi-ふるさと」を活用した授業の実施、「ふるさと手賀沼」の検討の継続、「わたしたちの我孫子(令和4年度版)」の配布など地域に密着した学習が推進されていることについて、高く評価できるとの意見も頂いています。

次に(3)「子どもの成長・自立への支援」では、教育研究所アドバイザー

による支援、特別支援教育コーディネーターの研修会の実施、就学支援体制の充実、日本語指導者の派遣、学級支援員の配置、M I Mの導入及び活用方法の周知など、個に応じた教育の支援が行われていることは評価できるとの意見や、いじめ防止対策については、「いじめアンケート」「Q-U検査」の実施に加え、いじめ・悩み相談ミニレターの配布など、いじめの早期発見、早期対応に引き続き取り組んでいることについて評価できるとの意見を頂いています。

続いて、主要施策2「市民が生涯にわたって生き生きくらすための学習体制の充実」、(1)「生涯学習環境の充実」では、生涯学習施設の整備・充実は継続して行われているものの、老朽した設備の計画的な更新が望まれるとした上で公民館において学級や講座などが継続して開催され、前年度より参加人数が増えたことは、市民の期待の大きさを示しているとの評価や、図書館でのおはなし会や読書講演会及び講座の開催に加えて図書館ホームページのリニューアルは、読書普及に際して評価でき、令和4年度は更なる読書普及の充実が期待されるという意見をいただいています。鳥の博物館については、鳥博セミナー等のオンラインセミナー形式での実施、新型コロナ対策を講じた上での自然観察会等の実施、広報誌への情報発信、3Dプリンターの活用など多くの普及活動が行われたほか、ジャパンボードフェスティバルについてはオンライン開催となったものの、前年より多くの参加者があり、期待に応える活動が実施されているとの意見を頂いています。

次に(2)「スポーツの振興」では、スポーツ施設の適切な維持管理が継続して行われていることを評価した上で、新型コロナ対策を講じながらスポーツイベントが開催できたことや、総合型スポーツクラブの設立に向けて活動する「アビコ・ユナイテッド」への支援を行っていることについて、評価できるとの意見を頂いています。

次に(3)「文化芸術活動への支援と地域文化の継承」では、市民文化祭及

び郷土芸能祭の開催、めるへん文庫事業の実施、旧井上家住宅の保存整備と普及活動、埋蔵文化財の発掘調査成果の講座などが継続して行われ、これらの事業や活動が継続して行われていることは評価できるとの意見を頂いています。

最後に「3 点検・評価の妥当性について」では、本報告書の点検・評価が具体的に行われており、内容についても適切で妥当なものであるとした上で、令和3年度については、新型コロナ対策を講じながら講座や行事が行われ、参加者数が増加傾向となっていることについては、市民がこれらの開催を待ち望んでいた結果ではないかと述べられています。また、学校教育、生涯学習の分野で多くの施策を行っていく中で、学校行事等の教育活動や業務についての見直しが行われ、点検・評価報告書巻末の評価結果一覧表のレイアウトが変更されるなど、前年度の点検・評価の課題が状況に応じて発展的に反映されているとの評価も頂いています。

39ページ以降は資料として、令和3年度の部の運営方針及び課の目標設定、令和3年度事務事業事後評価結果一覧表を記載しています。「令和3年度事務事業事後評価結果一覧表」については、令和2年度事業対象の報告書までは「事務事業名」と「評価結果」のみ記載していましたが、今年度の報告から評価結果の内容がより伝わりやすくするために各事務事業の評価結果と併せて評価コメントも記載しました。なお、評価結果欄に多くある「結合」については、令和4年度からの行政評価手法の見直しに伴い、目的が同様である事務事業を集約し、一体的に推進していくために行った結果です。

最後に、本報告書が教育委員の皆様のご承認をいただければ、12月の市議会定例会に報告議案として提出します。以上です。

○丸教育長 ありがとうございました。

以上で説明が終わりました。これより質疑を許します。質疑があれば挙手をお願いします。——よろしいですか。

それではないものと認めます。議案に対する質疑を打ち切ります。

○丸教育長 これより採決します。

議案第1号、教育委員会の点検・評価報告書の提出について、原案に賛成の委員は挙手を願います。

(賛成者挙手)

○丸教育長 ありがとうございます。挙手全員と認めます。よって議案第1号は可決されました。

議案第2号

○丸教育長 続いて議案第2号、指定管理者の指定について、事務局から説明をお願いします。

○辻文化・スポーツ課長 議案第2号、指定管理者の指定について説明します。提案理由は、我孫子市民体育館、手賀沼公園（庭球場）、湖北台中央公園（野球場・庭球場）及び利根川ゆうゆう公園（野球場・サッカー場・オフロード自転車コース）を管理する指定管理者を指定するため、議会に上程されるよう、市長に依頼するものです。

「我孫子市市民体育館及び有料公園施設等指定管理者募集要領」に基づき募集要領を配布したところ、4者が要領を受け取りました。その後、9月5日から9日まで受け付けた申請では、アクティオ・フクシ共同事業体の1団体のみの応募となりました。そして10月17日に指定管理者選考委員会においてプロポーザルで審査を行い、公共施設の施設管理を全国的に展開し、十分なノウハウを有していること。オフロード自転車の講習会や独自の体操を制作していること。利用者の利便性向上や、施設の利用効率の向上提案などが選考委員会

において高く評価され、指定管理者候補として当該の会社が十分な資格を有していると判断しました。指定の期間は令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間です。

本日、指定管理者の指定について可決しましたら、12月議会定例会に上程する予定です。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。

以上で説明が終わりましたので、これより質疑を許します。質疑があれば挙手をお願いします。——よろしいですか。

それではないものと認めます。議案に対する質疑を打ち切ります。

○丸教育長 これより採決します。

議案第2号、指定管理者の指定について、原案に賛成の委員は挙手を願います。

(賛成者挙手)

○丸教育長 ありがとうございます。挙手全員と認めます。よって議案第2号は可決されました。

諸 報 告

○丸教育長 続いて、日程第3、諸報告を議題とします。

事前に配付された事務報告、事務進行予定などに補足する説明や追加する事項が3点ありますので、報告します。

まず初めに東葛駅伝大会、小中学校音楽発表会、千葉県児童生徒・教職員科学作品展の結果について、森谷指導課主幹、お願いします。

○森谷指導課主幹 小中学校の文化活動、体育活動における結果及び子ども達の様子について報告します。

まず、駅伝関係です。9月29日に柏の葉公園総合競技場で第31回葛南地区中学校駅伝大会が開催され、男子の部では久寺家中学校が優勝、白山中学校が第3位、布佐中学校が第5位、女子の部では久寺家中学校が第2位、白山中学校が第3位という結果でした。この大会で上位5校に入った学校は、11月5日に柏の葉公園総合競技場で行われる県大会に出場します。また、県大会で上位4校が関東大会、優勝した学校は12月の全国大会に出場します。

次に10月15日に行われた第74回東葛飾地方中学校駅伝競走大会についてです。3年振りの開催となり、感染症拡大防止の観点から開閉会式は行われませんでした。選手宣誓は前大会優勝校の我孫子中学校の主将斉藤選手による言葉がプログラムに掲載されました。選手全員が初出場となる中、それぞれの選手が日頃の練習の成果を発揮する頑張りを見せ、久寺家中学校が第2位、我孫子中学校が第10位というすばらしい成績を収めることができました。

続いて、「千葉県児童生徒・教職員科学作品展」の結果についてです。9月の我孫子市小中学校科学作品展で市の代表になった6つの作品について、県の科学作品展に出品し、10月15日、16日に千葉県総合教育センターで展示されました。審査の結果、湖北台西小学校5年生の科学工夫作品が千葉県総合教育センター所長賞となり、全国展へと出品されます。そのほか、湖北台東小学校5年生の科学論文が千葉市教職員組合執行委員長賞、高野山小学校3年生の科学論文が優秀賞を受賞しました。

最後に10月5日、6日に柏市民文化会館で行われた第51回小中学校音楽発表会についてです。3年ぶりの開催となりましたが、授業や部活動等の練習に感染症対策を講じながら工夫して取り組み、当日は各校ともすばらしい合唱や合奏を発表しました。大きなホールで演奏することは子ども達にとっても貴重な体験となりました。また、他校の演奏を聴くことで学ぶことも多く子ども達の成長の場となりました。

「第57回小学校陸上競技大会」については、雨の影響で延期が続き、12月1日に実施予定となっています。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。

東葛駅伝大会、小中学校音楽発表会、千葉県児童生徒・教職員科学作品展の結果について、質問等ありましたらお願いします。——よろしいですか。

それでは、古民家ヨガ、白樺文学館企画展、杉村楚人冠記念館冬季企画展について、辻文化・スポーツ課長、お願いします。

○辻文化・スポーツ課長 旧井上家住宅を活用する事業として、今回初めて「古民家ヨガ」を開催します。歴史的建造物を知らない方にも知るきっかけとなり、認知度を高めるために学芸員が考案したイベントです。

また、例年9月に行われている竹内神社の祭礼が新型コロナの影響により3年間中止になっている間に、山車の修理を国からの補助金を活用して行いました。山車修復の完成を記念して布佐竹内神社例大祭と布佐三丁目山車修復工事報告会のパネル展を図書館の布佐分館と旧井上家住宅の新土蔵を会場として行います。

続いて、白樺文学館で現在開催している企画展「甲斐仁代と原田京平—志賀直哉邸に集う画家たち—」についてです。白樺派を継承する者として、大正の終わりから昭和にかけて我孫子を中心に活躍した画家たちの取組を白樺文学館でぜひご覧いただければと思います。

最後に、杉村楚人冠記念館で開催している「冬期企画展 手紙にみる歴史の断片」についてです。大逆事件に絡む石川啄木や管野須賀子など、歴史の中の息遣いを感じさせるような緊迫した様子を手紙の断片から感じ取ることができるので、ぜひご覧いただければと思います。以上です。

○丸教育長 ありがとうございます。

続いて、ジャパンボードフェスティバルについて、木下鳥の博物館長お願い

します。

○木下鳥の博物館長 「ジャパンバードフェスティバル2022」について説明します。ジャパンバードフェスティバルは、新型コロナの影響により2年間オンラインでの開催でしたが、今年は3年ぶりに11月5日、6日の2日間で会場にて開催します。

例年、会場は手賀沼公園付近、手賀沼親水広場、水の館付近がメイン会場ですが、コロナ禍での開催となるため、今年は手賀沼公園付近と我孫子駅前が会場となり、鳥の博物館や山階鳥類研究所は会場となりません。山階鳥類研究所は例年ジャパンバードフェスティバルの期間中のみ一般公開となりますが、今年は会場とならないため一般公開はされません。鳥の博物館は期間中入館無料です。

また、鳥の博物館では「鳥学講座」として、「江戸の鳥の美食学」という講演をアビイホールで行います。お時間ありましたら、ぜひ足をお運びください。

○丸教育長 ありがとうございます。

それでは文化・スポーツ課、鳥の博物館のイベントについて質問がありましたらお願いします。——よろしいですか。

それではないようですので、これより事務報告に対する質疑を入ります。質疑があれば挙手をお願いします。

○村松委員 事務報告6ページ、教育相談センターの教育支援センターデイキャンプについて、今回は都合がつかず参加できませんでしたが、前回のデイキャンプに個人的に声をかけていただき私も参加しました。当日は天気が悪かったと思いますが、前回よりも参加する生徒数がかかなり多かったですとお聞きしました。デイキャンプの様子について教えてください。

○落合教育相談センター所長補佐 10月6日に手賀の丘少年自然の家で、3年ぶりに教育支援センターデイキャンプを実施しました。

当日は、中学生21名、小学生10人が参加し、天気は悪かったですが、皆さん元気に楽しく過ごしていたという報告を受けています。以上です。

○村松委員 ありがとうございます。

○丸教育長 ほかにございますか。

○蒲田委員 教育相談センターの市内小学校特別支援学級体験会と市内中学校特別支援学級説明会を開催したとあり、個に応じた教育を提供する姿勢がよく分かりました。体験会や説明会に参加された保護者の方々は、期待や不安の気持ちを持っていると思います。保護者の方々の様子や感想を教えていただけますでしょうか。

○落合教育相談センター所長補佐 市内小学校特別支援体験会は次年度、市内小学校、特別支援学級への就学を検討している児童を対象に開催しました。実際に授業等を受けて、来年度からどのような形で学校に参加できるか検討することができるため、保護者の方からは「体験してよかった」と感想を頂いています。

○蒲田委員 体験児童と保護者が1人ずつの学校にも先生が何人もついて対応していて、先生方の配慮や細やかな対応をしていることが伝わってきます。ありがとうございました。

○丸教育長 ほかに質問等ありましたらお願いします。——よろしいですか。

それではないものと認めます。事務報告に対する質疑を打ち切ります。

次に事務進行予定について質疑があれば挙手願います。

○村松委員 事務進行予定の6ページ、少年センターの県下一斉広域列車補導の補導内容「列車内の迷惑行為や怠学生徒への指導」について、私自身もパトロールに興味があるのでお聞きしたいのですが、補導を行う時間帯や具体的に列車内でどのような声かけや指導を考えているのか教えてください。

○森谷少年センター長 補導の時間は各地区によりますが、8時から9時、9

時半あたりの朝の時間帯と下校時間以降の16時から17時頃を予定しています。区間についても、西側の地区は我孫子駅から北柏方面の列車の中など地区ごとに対応して補導を行います。また、声をかける内容については、朝の8時半以降の9時近くになっても電車に乗っている生徒には、態度等を見て「これから学校ですか？」や「気をつけてね」というような声かけとともに様子を見て声かけを行っていきたいと思います。

生徒の状況を見ながらの声かけになるかと思いますが、どのような様子で過ごしているのかを点検・把握していきます。補導事業は3年ぶりの実施となり、初めて参加する少年指導員もいますが、子ども達のために行っていきたいと思います。以上です。

○村松委員 ありがとうございます。よろしくをお願いします。

○丸教育長 ほかにございますか。

それではないものと認めます。事務進行予定に対する質疑を打ち切ります。

次に教育事業全般について質疑があれば挙手をお願いします。——よろしいですか。

それではないものと認めます。

以上で諸報告に対する質疑を打ち切ります。

○丸教育長 以上もちまして、令和4年10回定例教育委員会を終了します。お疲れさまでした。

午前10時09分閉会